

## ポルシェカレラカップ 2018 岡山大会 参加報告書

Date 2018年4月7日～8日

Round 第1戦・第2戦

Race Track 岡山国際サーキット

初めに、今大会も懸命なサポートをして頂いたポルシェジャパン株式会社様、コックス株式会社様、チームの皆様、パーソナルスポンサーの皆様、応援して頂いた方々に心より感謝致します。

### ●2018年4月7日 公式予選（第1戦・第2戦ポールポジション獲得）

ポルシェカレラカップジャパン2018シリーズ開幕戦は岡山国際サーキットで開催されました。レースウィーク通して変わりやすい天候だった為、タイヤ選択やマシンセット選択など非常に判断が難しい場面が沢山ありましたが昨年度の経験を活かし、上手にレースウィークを組み立てる事ができたと思います。また、今年からマシンが今まで以上に高性能になりラップタイムアップやコースレコードも期待ができました。

今大会は木曜日からテスト走行を初めました。木曜日のスポーツ走行、金曜日の専有走行ではドライコンディション・レインコンディション両方の状況でテストする事ができました。目先のタイムを追うのではなくドライビング面、マシン面のそれぞれの課題と向き合いながら走行を重ねレースに向けて有意義なテストをする事ができました。



11時30分から公式予選がスタートしました。各ドライバーのベストタイムで第1戦のスターティンググリッドが形成され、セカンドタイムが第2戦のスターティンググリッドとなります。

公式予選ではドライコンディションとなりました。走り出しからテンポを上げて走行する事を心掛け、公式予選セッション前半では、すでにトップタイムをマークしていました。途中、ピットインを行いマシンのセットを少し変更した後にドライタイヤ2セット目を投入しアタック。自己ベストを更に塗り替える事ができ公式予選を1番手で終える事ができました。

結果、第1戦・第2戦はポールポジションからのスタートとなります。

● 2018年4月7日 第1戦決勝レース（1番手スタート／2位フィニッシュ）

レース開始直前まで判断が難しい天候となりました。雨足が弱くなり路面も乾いてきつつあるもののレインタイヤを選択しレースに臨む事を決めました。2番手、3番手からスタートするドライバーもレインタイヤを選択。1周のフォーメーションラップが終了し、16時20分から第1戦レーススタートとなりました。シグナルブラックアウトからの反応は良く、1周目で2番手とのリードを大きく築く事ができましたが路面状況も悪い事からS字でクラッシュ発生。これでSCが導入され2番手以降との差が埋まる形になりました。SC解除後すでに雨は止み、コースコンディションもドライタイヤが有利な展開となりました。レース後半ではドライタイヤを装着したドライバーにヘアピンでオーバーテイクされポジションを2番手まで落としチェッカーを受けました。

タイヤ選択が非常に難しく、少し悔しいレースとなりましたがポイント獲得、表彰台に立つ事ができ良かったです。



● 2018年4月8日 第2戦決勝レース（1番手スタート／1位フィニッシュ）

第2戦もポールからのスタートとなりました。レーススタート直前でまたも天候が悪くなり雨が降ってきました。コースコンディション的にはドライタイヤでレースができる範囲であった為、全車ドライタイヤでレースを迎えました。

11時30分から第2戦がスタートしました。ドライコンディションではとても自信があったのでレース中盤の時点では2番手と6秒以上の差を築く事ができていました。レース後半に入ったあたりから雨足が強くなりドライタイヤで走行するのも難しい状況となり、クラッシュする車両も続出。SCが導入されそのままチェッカーを受け、第2戦は優勝。コース記録も樹立する事ができました。

次戦は富士スピードウェイで第3戦・第4戦が開催されます。この流れをキープしたまま次戦も良い成績を残したいと思います。応援有難うございました。

#18 上村優太

